

# 国際シンボルセミナー 2008

現在、主に障害を持つ子どもたちの伝達手段として活用されている「コミュニケーション・シンボル」。ユニバーサルデザインとしても発展をとげつつあります。シンボルの発展を第一線でリードする研究者を海外からお招きし、開発・製品・プログラムの最新情報をお届けするセミナーを開催します。

2008年 **3月8日** **土**

10:30～16:30 (10:00開場)

会場: **京都国際マンガミュージアム**  
1F 多目的映像ホール

受講料: 事前申込 / 1,000円

当日申込 / 1,500円

(ミュージアム入館料を含む)

[テーマ]

## 障害者支援からユニバーサルデザインへ



**Guest**

**Subhas.C.Maharaj** (カナダ)  
言語聴覚士。PICシンボルの開発者であり、「Pictoworld」を主宰。

**Guest**

**楊 國屏** (台湾)  
Uシンボルの開発者。  
Assistive Technology社代表。

### プログラム

基調講演: サバス・C・マハラジ氏 (カナダ) 通訳: 井上智義 (同志社大学社会学部)

「ユニバーサルな視点をもつコミュニケーション支援と今後の発展」—— 10:30-12:30

昼休み —— 12:30-13:30

ご挨拶: 佐藤忠弘 (五大エンボディ株式会社 代表取締役)

13:30-13:45

講演: 楊 國屏 博士 (台湾) 通訳: 林國益

「シンボルとそれを取り巻くコミュニケーションエイドのこれから」—— 13:45-15:15

休憩 —— 15:15-15:30

研究発表① 京都国際マンガミュージアム マンガシンボル研究グループ

「マンガ表現を使った特別支援教育の教材開発」—— 15:30-16:00

研究発表② 日本PIC研究会 藤澤和子 (京都府立向日が丘養護学校・日本PIC研究会代表)

「日本版PICシンボルの教材・製品開発の最新情報とその活用」—— 16:00-16:30

主催: 京都国際マンガミュージアム・日本PIC研究会

協賛: 五大エンボディ株式会社 後援: 京都新聞社

[フリガナ] お名前			
ご住所	[〒            -            ]		
御連絡先	Tel	Fax	
	e-mail		
所属			

◆受講料 1,000円 [事前申込]

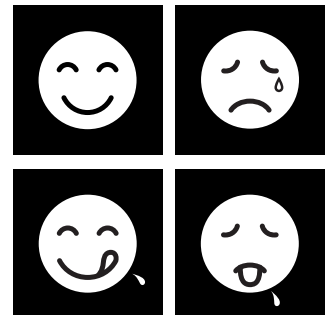
※受講料は、セミナー当日受付にてお支払い下さい。  
[事前申込]をされていない場合は[当日申込]となり、受講料は1,500円になります。

必要事項をご記入の上、2月29日(金)までに  
FAXでお申込ください。

**Fax.075-672-8401**

e-mailでもお申し込みいただけます ➡ [godai@mentek-godai.co.jp](mailto:godai@mentek-godai.co.jp)

アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアそしてアジアと広がりを見せる「コミュニケーション・シンボル」。今回のセミナーでは、台湾とカナダから2人の専門家をお招きして、世界的視野からみた最先端のお話をうかがいます。日本からは、今や世界の共通語として認識されつつある「マンガ」を利用したシンボルの開発と、日本版PICシンボルの最新の教材や活用について報告します。国際的なシンボルの最新情報を入手するまたとないチャンスです。多数のご参加をお待ちしております。尚、セミナー当日は書籍の割引販売がございます。



**Guest Profile**

**Subhas.C.Maharaj**

PICシンボルの開発者。言語聴覚士。1980年にPICシンボルとマニュアルを発表。その後、PICTOCOM社を設立し、障害児者用、高齢者用、救急用のPICツール、さらに、英語学習者用のPIC教材など、ユニバーサルな視点でPICシンボルを使った製品やプログラムを開発。カナダで障害者支援センターの言語聴覚士としても活躍中。2007年は、ルーマニア、ドイツ、スウェーデン、ベトナムで講演を行い、世界的にPICの普及に努める。居住地であるカナダ・ローゼタウン市の市長を務めた経歴を持つ。PICの世界情報発信のためのホームページ(www.pictoworld.com)を運営。



**楊 國屏 (Kuo-Ping Yang)**

Uシンボルの開発者。  
Assistive Technology Engineering Lab(台湾)代表。米国 The Johns Hopkins University (Technology in Education)にて博士号取得。米国のリハビリテーションセンターなどでコンサルタントを務める他、台湾政府のAssistive Technology関係プロジェクトを取りまとめている。支援機器の特許多数。



●Webサイト <http://www.unlimiter.com.tw/>

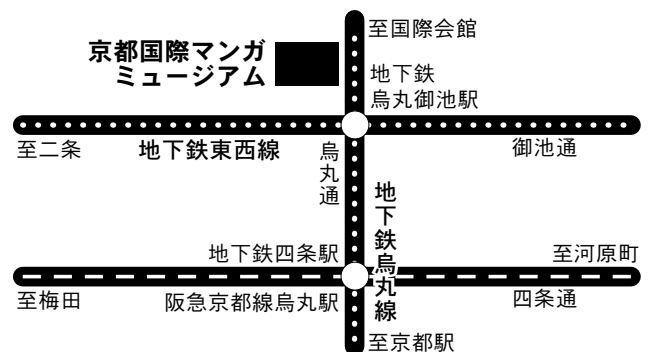
**アクセス**

**京都国際マンガミュージアム**

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル(元龍池小学校)

- ① 京都市営地下鉄烏丸線・地下鉄東西線「烏丸御池」駅 2番出口すぐ
- ② 京都市バス(15、51、65系統)
- ③ 京都バス(61、62、63系統) いずれも「烏丸御池」停留所下車すぐ

※駐車場はございませんので、徒歩または公共の交通機関をご利用の上、お越しください。



お問い合わせ **五大エンボディ株式会社 健康医療開発室**

〒601-8141京都市南区上鳥羽卯ノ花69番2

TEL: 075-672-8400 / FAX: 075-672-8401

e-mail : [godai@mentek-godai.co.jp](mailto:godai@mentek-godai.co.jp)

<http://www.mentek-godai.co.jp/at/>